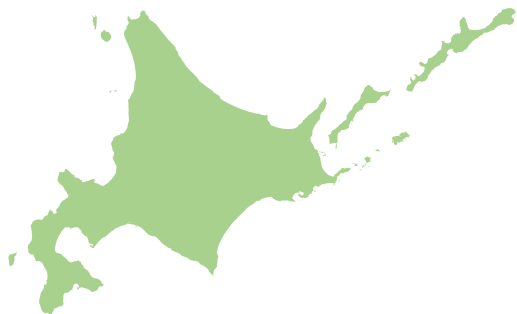
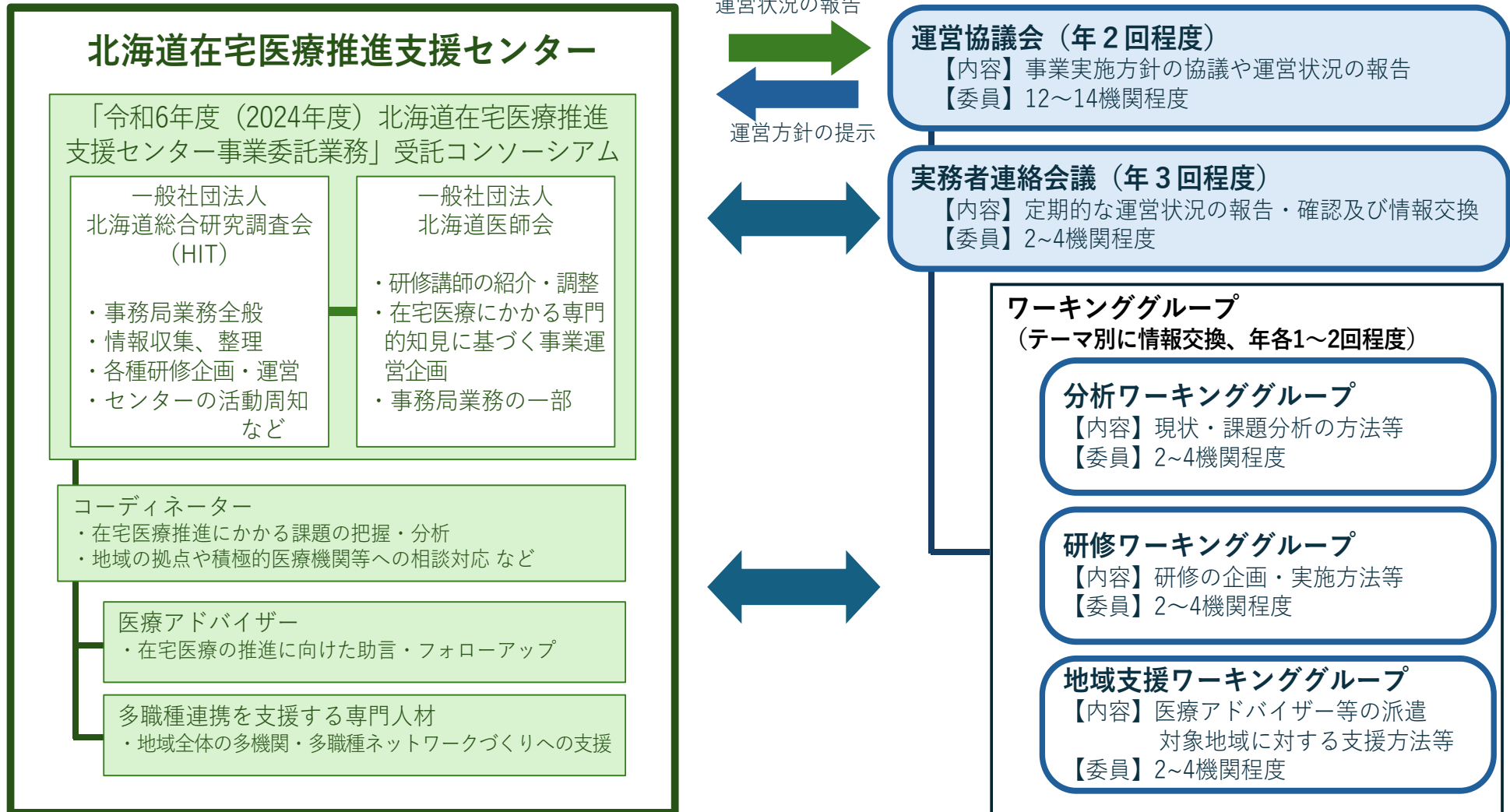


北海道在宅医療推進支援センター事業について



令和7年（2025年）1月30日（木）
北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課

- 道では、令和2年度より、委託事業として、在宅医療推進の取組を実施する「在宅医療推進支援センター」を設置。
- これまで、北海道医師会及び北海道総合研究調査会（HIT）のコンソーシアムに委託してきた。



令和6年度の取組概要

○患者の療養環境の選択肢を広げるため、道内における在宅医療提供体制の整備を推進する
入退院支援、日常の療養支援、緊急時対応、看取りまで、継続した医療提供体制を構築するとともに、
人生会議（ACP）等の取組を推進する。

1. 在宅医療圏等の現状・課題整理

(1) 地域における医療・介護の連携体制に関する市町村アンケート調査

- ・連携推進を担う市町村（在宅医療・介護連携事業担当）を対象
- ・2の派遣による地域支援への関心も確認
- ・回答によって一部ヒアリング

(2) 地域における医療・介護の連携体制に関する拠点ヒアリング調査

- ・連携推進を担う拠点を対象
- ・2の派遣による地域支援への関心も確認

(3) 退院支援に関する入院医療機関アンケート調査

- ・施設基準「入退院支援加算1・2」の届出のある病院・有床診療所に対して、退院支援の取組状況と課題等を調査

(4) 在宅医療に関する診療所アンケート調査

- ・診療所に対して、在宅医療の取組状況や取組意向等を調査



3. 在宅医療に係る先進事例集の作成
(複数のテーマでまとめるか等要検討)
※北海道HP、在宅センターHPで公表

2. 医療アドバイザー等の派遣による地域支援

(地域関係機関の求めに応じ、またはモデル地域を選定して実施)

(1) 在宅医療の推進（主に医療アドバイザーの派遣）

- ・地域の課題に対応し、在宅医療体制等の推進を支援する

(2) 在宅医療や医療介護連携体制の推進（コーディネーターの派遣）

- ・地域の課題に対応し、在宅医療体制の推進を支援する

(3) 医療と介護の情報共有体制の整備（多職種連携支援専門人材の派遣）

- ・地域の課題に対応し、医療・介護関係機関の関係者を対象に、情報共有の仕組み構築を支援する

4. 在宅医療に係る各種研修の実施

全道向け

- ・在宅医療及び人生会議（ACP）に係る医師等向け研修
 - ・テーマ別に開催。（①在宅医療推進、②診療報酬、③ACP）
- ・全道の多職種連携協議会及び「在宅医療に必要な連携を担う拠点」の構成員等を対象とした研修

個別地域向け（地域の関係者と協働で企画・実施）

- ・在宅医療及び人生会議（ACP）に係る医師等向け研修
- ・在宅医療及び人生会議（ACP）に係る住民向け研修

個人向け

- ・在宅医療に係る同行研修

1 在宅医療圏等における現状・課題分析

○市町村、医療機関あてアンケート調査の実施による在宅医療等の実施状況の把握・整理

- ①地域における医療・介護の連携体制に関する市町村アンケート調査《対象：市町村》
- ②地域における医療・介護の連携体制に関する拠点ヒアリング調査 《対象：拠点候補》※随時
- ③退院支援に関する入院医療機関アンケート調査《対象：入退院支援加算1・2届出の医療機関》
- ④在宅医療に関する診療所アンケート調査《対象：無床診療所》

2 コーディネーター・多職種連携専門人材・医療アドバイザーの派遣①

【目的】

各圏域等の在宅医療提供体制について、各保健所、多職種連携協議会、市町村等が持つ課題に対する相談・助言を行う。

【実施体制・実施状況】

・コーディネーター

【多職種の連携体制構築のためのコーディネート能力を有するMSW】

在宅医療に係る課題整理、在宅医療に関わる多職種の理解促進、住民の理解促進を担う。

→医療従事者等向け研修会等における講師業務や保健所等と連携した個別地域への支援等を実施

【留萌圏域】：看取りの実施体制整備に向けたACP研修の開催、対応事例の取りまとめ（R6～）

【倶知安保健所管内】：医療機関と町村との連携を念頭に置いた入退院支援の実態把握、ルールづくり等に向けた意見交換（R6～）

・医療アドバイザー

【北海道医師会、北海道家庭医療学センターなどの在宅医療に係る専門的知見を有する医師】

在宅医療の実践における課題解決、在宅医療を担う人材育成を担う。

→無床診療所を対象としたアンケート調査等による現状・課題分析への助言等を実施

2 コーディネーター・多職種連携専門人材・医療アドバイザーの派遣②

【実施体制・実施状況】

・多職種連携を支援する専門人材

【医療と介護の連携に係るノウハウやICTによる情報連携に係る専門的知識を有する人材】

ICTを活用した地域医療情報連携を含む、地域の医療・介護連携体制構築を担う。

→恵庭市、新ひだか町、上士幌町、当別町におけるICT情報連携ネットワーク構築に向けた支援
 ※恵庭市、上士幌町、当別町はR3～R5厚生労働省委託事業による「医療・介護情報の共有システム構築に係る調査研究事業」からの継続、新ひだか町はR6からの新規）

3 在宅医療に係る先進事例集の作成

北海道内で在宅医療の先行的な取組を行っている地域について、当該地域の医療機関へヒアリング調査を実施し、先進事例集を作成。

→津別病院（津別町）の取組を新たにセンターホームページ掲載（R6.4）

※センターホームページURL

<https://hokkaido-zaitaku.jp/case/>

津別病院（北海道津別町）

町民のかかりつけ病院を目指し、ワンストップで切れ目のない、患者一人ひとりにあわせた医療を提供

- 丸玉木材株式会社 津別病院（北海道津別町）
院長 日下 貴文 先生
- ・在宅療養支援病院（単独・機能強化型）
- ・病院（一般60床）
- ・常勤医師3名（令和6年3月現在）
- ・常勤歯科医師1名（令和6年3月現在）



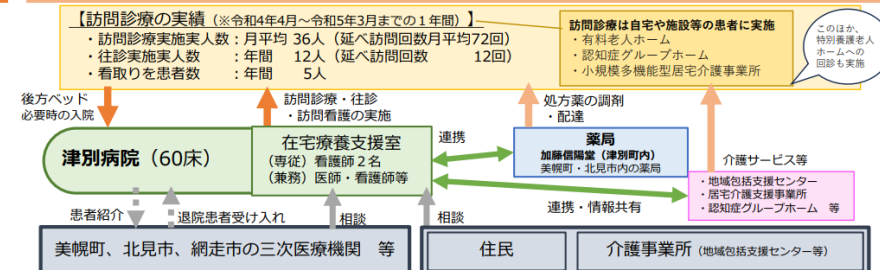
- 津別町の概要
- ・人口：4,373人
- ・世帯数：2,043世帯
- ・高齢化率：46.2%
- （R2国勢調査より）



【在宅医療を始めたきっかけ】

- ・町民の高齢化に伴って在宅療養や看取りを希望するニーズが増えてきたため、住み慣れた家で自分らしく安心して療養生活を送れる体制を作りたいと思った。
- ・町内に高齢者施設が限られていることから、在宅療養を支援する必要性が高まった。
- ・町内唯一の医療機関として町民の在宅療養を支えるため在宅医療を開始するにあたり、平成24年度の診療報酬改定で在宅療養支援病院に機能強化型が新設されることが契機となった。

津別病院における在宅医療の実施体制（令和6年3月現在）



4 在宅医療に係る各種研修会の実施①

(1) 在宅医療推進や人生会議(ACP)に係る医師等向け研修①

【概要】

在宅医療推進や人生会議(ACP)に関し、全道を対象に基本的な知識の習得を目的とした研修と、個別地域を対象として、当該地域の取組の周知及び拡大等を目的とした研修を実施する。

【実施状況(開催済み)】

人生会議(ACP)普及に向けた多職種向け研修

開催日時	令和6年12月14日(土) 14:00~16:45
開催場所	[現地] TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前ホール5C (札幌市中央区北4条西6丁目1番1毎日会館5階) [web] Zoom、オンデマンド配信
開催目的	医療・介護従事者が、人生の最終段階にある患者の望む医療やケアを提供できるよう、意思決定支援の基本を理解し、実践事例を通じてACP(Advance Care Planning/通称:「人生会議」)を学ぶ
参加対象	医療・介護従事者
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> ■講義: 意思決定支援の基本 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部長 三浦 久幸氏) ■事例紹介: 各現場における実践 入院現場における実践 ((社医)豊生会東苗穂病院副院長 星野 拓磨氏) 救急現場における実践 (札幌医科大学附属病院高度救命救急センター 村中 沙織氏) 介護現場における実践 ((社福)札幌慈啓会慈啓会特別養護老人ホーム施設長 谷口 俊弘氏) ■ディスカッション
参加実績	[現地] 41名参加 [web(Zoom)] 283名参加

4 在宅医療に係る各種研修会の実施②

(1) 在宅医療推進や人生会議(ACP)に係る医師等向け研修②

【概要】

診療報酬に関する講義のほか、在宅医療の実施を通じた地域住民を支える取組等に関する講義、医療機関同士の情報交換を行う。

【実施状況(開催済み)】

在宅医療の診療報酬に関する研修

開催日時	令和7年1月25日(土) 13:30~17:00
開催場所	旭川北洋ホール 9F中ホール (旭川市4条通9丁目1703番地 旭川北洋ビル9F)
開催目的	在宅医療参入のハードルの一つとなっている診療報酬に関し、医療機関の事務職員や医師等の知識の習得を促す。
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に新規参入を考える医療機関の事務職員、医師等 在宅医療を実施している医療機関の事務職員、医師等
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ミニレクチャー (北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課) ■講義1:「在宅医療で地域を支える」 (国民健康保険由仁町立診療所 医長 島田 啓志 氏) ■講義2:「在宅医療の診療報酬の基本構造と令和6年度改定のポイント」 (医療法人徳洲会ホームケアクリニック札幌 課長補佐 下倉 賢士 氏 医療法人財団老蘇会静明館診療所 課長 田上 幸輔 氏) ■情報交換「各医療機関の在宅医療の取組・検討状況～令和6年度改定への対応を中心に～」
開催実績	35名申込(現地開催のみ) ※本資料作成時時点

4 在宅医療に係る各種研修会の実施③

(2) 全道の多職種連携協議会及び「在宅医療に必要な連携を担う拠点」の構成員等を対象とした研修

【概要】

地域における連携体制の構築に向け、「北海道医療計画（R6～R11年度）」に係る基本的な考えの説明のほか、参加者同士の意見交換などを実施する。

【実施状況（開催済み）】

地域の医療・介護連携体制づくりに関する研修

開催日時	令和6年10月8日（火）14:00～16:00
開催場所	[現地] TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前ホール5C （札幌市中央区北4条西6丁目1番1毎日会館5階） [web] Zoom
開催目的	全道の保健所、多職種連携協議会、市町村等を対象として、地域の医療・介護連携体制づくりに向けた取組の活性化を図る
参加対象	地域で医療・介護の連携体制づくりの役割を担う下記の各主体の職員や関係者等 ・保健所職員及び多職種連携協議会構成員 ・市町村の在宅医療・介護連携推進事業担当者及び市町村より委託を受け実施する事業者
開催内容	<p>■説明①：北海道における在宅医療推進に向けた医療・介護連携体制づくりについて （北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道における在宅医療推進の基本的な考え、推進する背景・目的 ・北海道における在宅医療推進に向けた施策 ・医療・介護連携体制づくりの事例紹介 <p>■説明②：北海道在宅医療推進支援センターの取組について （北海道在宅医療推進支援センター事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター事業の位置づけ ・センター事業の取組紹介 <p>■参加者同士の意見交換（テーマ：医療・介護連携や連携体制づくりに関する困りごと）</p>
開催実績	[現地] 15名参加 [web(Zoom)] 140名参加

5 運営協議会等の開催

- (1) 運営協議会（委員13名）：R6.8.9開催（第1回）
- (2) 実務者連絡会議：R6.7.17開催
- (3) ワーキンググループ：R6.7.24開催（ACP研修ワーキング）

6 北海道在宅医療推進支援センターWebページの作成・運営

【目的】

在宅医療に係る各種研修会や先進事例等を幅広く周知するため、北海道在宅医療推進支援センターのWebページを運営

（北海道在宅医療推進支援センターTopページURL：<https://hokkaido-zaitaku.jp>）

【サイト構成】

- ・Topページ：新着情報の掲載
- ・研修案内：研修の案内掲載（申込や資料のダウンロードリンクの掲載）
- ・過去の研修：実施した過去の研修情報の掲載（オンデマンド配信の申込リンクの掲載）
- ・先行事例：作成した事例の掲載
- ・各団体からのお知らせ：在宅医療推進に取り組む各団体及び研修等に関する情報掲載
- ・お問い合わせ：医療アドバイザーの派遣や研修等に関する問い合わせフォーム